

NPO分科会

■事例発表：独立行政法人都市再生機構

「UR 賃貸住宅における事業者と連携した
子育て支援の取組み コソダテ UR」

独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部 ストック事業推進部
ストック活用・ウェルフェアチーム
高橋 健 氏



UR賃貸住宅ストックの概要

これまで

- 主に高度成長期の大都市圏の住宅不足に対応
- ファミリー世帯、中堅所得者を対象
- 全国に約76万戸の公的賃貸住宅ストックを形成（東京都内 約17万戸）

東京都内の管理開始年代別ストックの特徴(数字は平成22年度末現在)

ストック全体	50年代	540年代	550年代	560~64年産	67年産~
管理戸数	171,957戸	10,305戸	87,752戸	24,327戸	22,457戸
団地数	426団地	51団地	70団地	65団地	104団地
団地規模	404戸/団地	205戸/団地	934戸/団地	365戸/団地	218戸/団地
団地			団地再開発・更新あり		新築団地
戸数規模	58.3戸/戸	33.3戸/戸	45.6戸/戸	61.2戸/戸	69.8戸/戸
住宅供給の質		住宅劣化対策	人口密集地・高齢化対策	人口密集地・高齢化対策	人口密集地・高齢化対策

これから

- UR賃貸住宅ストック再生・再編方針を策定(平成19年12月)
- ・公的賃貸住宅としてのセーフティネット機能の強化
- ・地域の住宅政策課題(バリアフリー化等)への適確な対応
- ・都市の福祉拠点としてのストックの再生

■UR賃貸住宅ストックの概要

- ・大都市圏の住宅不足に対応する形で、中堅所得者ファミリー世帯向けに昭和30年代から供給を開始。
- ・全国で76万戸、東京都内では17万戸賃貸住宅を抱えている。
- ・供給は平成に入ってからも続けており、新しい団地もある。今後は画一的に管理するのではなく、団地ごとに色々なお客様のニーズにあった賃貸住宅を提供していくこととしている。
*公的賃貸住宅としてのセーフティネット機能の強化
*高齢対策、子育て支援への取組み

UR賃貸住宅ストックの概要

名前なんてあと、あと。遊べば友だちだよ。

人は、ふれあって育つ。
UR賃貸住宅

来-真-UR!

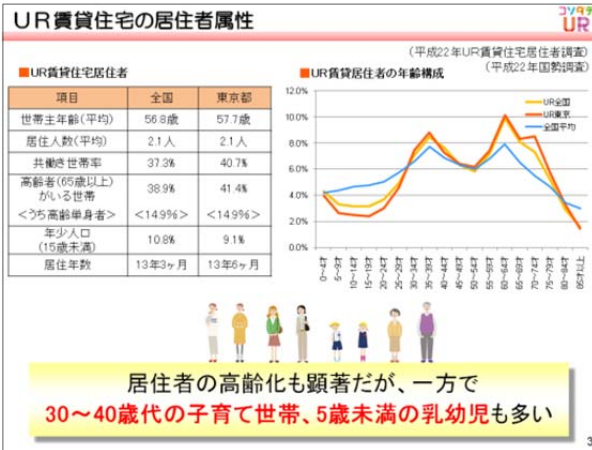
4/30

人は、ふれあって育つ。UR賃貸住宅

- ・「人は触れ合って育つ、UR賃貸住宅」とキャンペーンを始め、新たなイメージを打ち出していこうとしているところ。

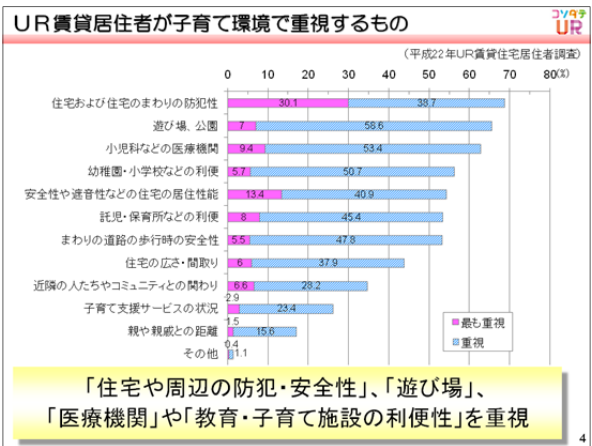
<コンセプト>

名前なんてあと、あと。遊べば友だちだよ。
(CM 放送など行い、キャンペーン中)



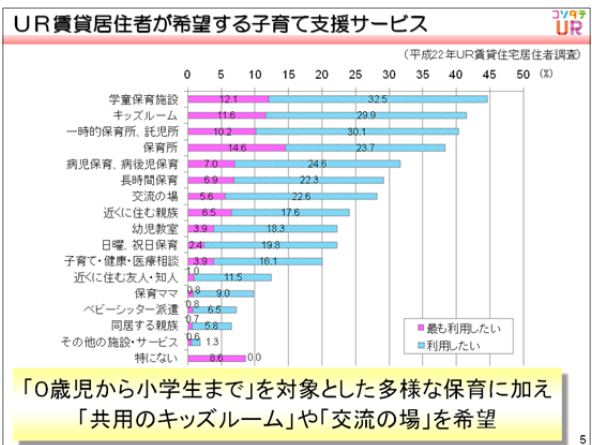
■UR賃貸住宅の居住者属性

- ・世帯主の平均年齢は56.8歳で高齢化は顕著だが、一方で30代～40代前半の子育て世帯、5歳未満の乳幼児も多く入居している。



■UR賃貸居住者が子育て環境で重視するもの: 定期調査結果から

- ・お住まいの方に対し、5年に1回定期調査を行い、様々なニーズを拾っている。
- ・子育て環境で重要視するもの
 - *住宅や周辺の防犯性・安全性
 - *遊び場
 - *医療機関
 - *教育・子育て施設が近い事



■UR賃貸居住者が希望する子育て支援サービス: 定期調査結果から

- ・どんなサービスが欲しいか…
 - *0歳児から小学生までを対象とした多様な形の保育。
 - *共用で気楽に通えるキッズルーム。
 - *交流の場。
- 等を望んでいる声が多いという結果になった。